学科 学年	Ｓ１ Ｃ１	科目 分類	数学Ｂ［数Ｂ］ Mathematics B	講義 必修	通年 ２単位	学習教育目標 B	担当	伊藤匡頴 ITO Masahide

概　要	科学技術の基礎として数学は欠かせない学問である。本校で開講する数学は基礎的な解析学の初歩および線形代数に当てられている。数学Ｂは、線形代数およびそこにつながる数学の基礎事項を解説する科目としておおむね位置付けられている。本講義は中学校で学んだ数学の基礎の上に、数と式の計算、方程式と不等式、図形と式（点と直線）の３項目に厳選し、さらに進んだ数学を理解するための橋渡しとする。
科目目標 (到達目標)	数と式の計算では文字式に対する演算、展開、因数分解ができること。方程式と不等式では２次方程式および簡単な高次方程式が解けること。さらに１次および２次不等式が解け、簡単な不等式の証明ができること。図形と式では条件にあう点の座標が求められさらに直線の方程式が求められること。
教科書 器材等	新訂 基礎数学、基礎数学問題集（大日本図書） 新偏 高専の数学１問題集（森北出版）
評価の基準と方法	定期試験の平均成績を80％、問題の解法演習を10％、授業への姿勢を10％として評価する。
関連科目	中学校までの数学

授業計画

第 1回　整式の加法・減法
第 2回　整式の乗法
第 3回　因数分解
第 4回　整式の除法
第 5回　剰余の定理と因数定理
第 6回　分数式の計算
第 7回　演習
第 8回　定期試験（前期中間試験）
第 9回　実数
第10回　平方根
第11回　複素数
第12回　演習
第13回　２次方程式
第14回　解と係数の関係
第15回　定期試験（前期末試験）
第16回　いろいろな方程式
第17回　恒等式
第18回　等式の証明
第19回　演習
第20回　不等式の性質
第21回　１次不等式の解法
第22回　いろいろな不等式
第23回　定期試験（後期中間試験）
第24回　不等式の証明
第25回　集合
第26回　命題
第27回　２点間の距離と内分点
第28回　直線の方程式
第29回　２直線の関係
第30回　定期試験（後期末試験）

オフィス アワー	
備　考	